

総合戦略の改訂

(関係部分の抜粋)

3. 積極戦略

(1) しごとで活力を「つくる」

《基本的方向》

生産性の向上や商品・サービス等の高付加価値化¹⁵、国内外への販路拡大を図るため、新事業・新産業の創出や事業経営への支援、人材の確保などに取り組むほか、商業・サービス業、ものづくり産業¹⁶、農林水産業など、それぞれの産業の活性化を図り、地域産業の競争力強化を進めます。

また、若い世代の雇用拡大が期待される創業・第二創業¹⁷への支援、企業立地の推進や、女性や高齢者等の活躍促進などに取り組み、若い世代をはじめとする雇用機会の拡大に努めます。

《主な施策と重要業績評価指標（KPI）》

(1) 地域産業の競争力強化（業種横断的取組）

① 新事業・新産業創出の支援

- ・ヘルスケア・環境分野における企業間・産学間等の事業化支援
- ・デザイン等のクリエイティブ産業¹⁸の育成支援と集積促進
- ・市が保有する統計・地理情報等のオープンデータ化¹⁹の推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
新たなビジネス展開に取り組む事業者数	8事業者（H26）	7年間で 127事業者
本市の補助金を活用した新たなビジネス展開の事業化率	36%（H28）	60%

② 経営改善の支援

- ・経営基盤の安定・強化に向けた融資制度の拡充
- ・事業承継・第二創業に取り組む事業者等の支援

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
産業振興、創業支援、新事業展開支援資金の利用件数	1,317件（H26）	1,350件

③ 人材の確保

- ・首都圏等のクリエイティブ人材の誘致
- ・UIJTターン人材の確保支援
- ・産学官連携による若者の地元定着の推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
首都圏等からのクリエイティブ人材の移住者数	—	6年間で42人

¹⁵ 価格が高くても購買客に満足を与えるだけの価値を与えること。

¹⁶ 主に製造業

¹⁷ 既に事業を営んでいる事業者が、業態転換や新規事業に進出すること。

¹⁸ デザインをはじめ、映像・ゲーム等のコンテンツ（メディアが記録・伝送し、人間が観賞するひとまとまりの情報）など、個人の創造性や技術、才能に由来する知的ノウハウを活用した商品・サービスを生産する産業

¹⁹ 地方公共団体等が保有する公共データを、市民や企業等が利活用しやすいように機械判読に適した形式で、二次利用可能なルールの下で公開すること。

(2) 地域産業の競争力強化（分野別取組）

① 商業・サービス業の活性化

- ・商店街等の活性化に対する支援
- ・リノベーション²⁰など空き店舗等の再生を担う人材の育成

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
空き店舗等の再生などによる新規就業者数	—	6年間で27人

② ものづくり産業の活性化

- ・国内外での展示会や商談会等への出展等、販路拡大への支援
- ・人材や後継者の育成のための支援

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
本市の事業活用による商談成約件数	11件（H26）	7年間で357件

③ 農林水産業の活性化

- ・本市農産物等を活用した6次産業化²¹の推進
- ・新規就農者の育成

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
本市支援による新規就農者数	5人（H26）	7年間で 41人 63人

(3) 若い世代をはじめとする雇用機会の拡大

① 創業、第二創業への支援

- ・インキュベーション²²施設の機能強化・活用
- ・新規創業者等の育成支援

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
本市支援による新規創業者数	36者/年	7年間で252者

② 企業立地の推進

- ・企業訪問等による立地環境のPR
- ・市内外企業の立地等に対する支援

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
企業立地件数	7件/年	7年間で49件

③ 若者、女性、高齢者等の活躍促進

- ・若者の雇用促進、就業を中断していた女性や高齢者の再就職等の支援
- ・障害者や高齢者、ひとり親家庭の母等を雇用した事業主に対する奨励金の支給

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
本市の助成金を活用して雇用される人数	426人（H26）	7年間で 2,882人

²⁰ 古い建物の機能を今の時代に適した在り方に変えて、新しい機能を付与すること。

²¹ 例えば農業者が、農産物の生産（第一次産業）だけでなく、食品加工（第二次産業）、流通・販売等（第三次産業）に主体的かつ総合的に関わることで、高付加価値化を図るもの。

²² 設立して間もない新企業に、経営技術・資金・人材などを提供し、育成すること。

(2) 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」

《基本的方向》

少子化の大きな要因と言われる「未婚化・晩婚化」を解消するため、就業支援や貧困対策などにより若い世代の経済的な安定に取り組むとともに、若者への意識啓発を図りながら、結婚を希望する人たちに対して支援を行います。

また、「子育てをするなら鹿児島市」を目指す取組を継続し、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援に努め、次代を担う子どもたちが健やかに育ち、子育てに喜びを感じられる環境整備を進めるとともに、ワーク・ライフ・バランス²³の普及促進を図るなど、子育て世帯の様々なニーズを踏まえた施策を展開します。

《主な施策と重要業績評価指標（KPI）》

(1) 若い世代の経済的安定

① 若者の就業支援

- ・若者の就職・起業、人材育成の促進

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
トライアル雇用 ²⁴ 支援金を活用して雇用される若年者等の人数	134人（H26）	7年間で888人

② 貧困の世代間連鎖の解消

- ・ひとり親家庭や生活困窮世帯の若者等の就労活動と子どもの学習の支援

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
就労支援した若者等の就職者数	—	7年間で488人

(2) 結婚の希望の実現

① 次世代を担う若者への意識啓発

- ・結婚、妊娠、出産、子育てに対する気運の醸成

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
ライフデザインセミナー参加者数	—	6年間で 2,400人 4,100人

② 結婚への支援

- ・出会いの場の提供、民間の婚活事業への支援の検討
- ・新婚世帯等の市営住宅への入居支援
- ・結婚相談所における結婚のあっ旋

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
婚活事業への参加者の満足度	—	90%

²³ 「仕事と生活の調和」。国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

²⁴ 職業経験が少ないことなどから就職が困難な求職者が、公共職業安定所の紹介により、常用雇用への移行を前提として、原則3か月間試用雇用される制度

(3) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

- ・子育て世代包括支援センター²⁵を中心とした継続的な支援
- ・不妊治療に対する助成

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
妊娠出産について満足している者の割合	84.1% (H27)	85%

(4) 子育て支援の充実

① 子育て支援施設の整備・充実

- ・親子つどいの広場などの整備・活用
- ・認可保育所等の整備促進
- ・認可外保育施設に対する助成

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
保育所等の待機児童数	47人 (H26)	0人
保育所等への入所率 ²⁶	96.9% (R元)	100%

② 放課後における児童の健全育成

- ・児童クラブの計画的な設置
- ・新・郷中教育推進事業の拡充

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
児童クラブの待機児童数	414人 (H27)	0人

③ 子育て世帯への経済的支援

- ・こども医療費の助成対象の拡大 (小学6年生→中学3年生)
- ・多子世帯への助成
- ・就学・通学の援助、奨学資金の貸付
- ・子育て世帯向けの市営住宅の整備

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
出生数に占める第3子以降の割合	19% (H25)	20.4%

(5) ワーク・ライフ・バランスの普及促進

- ・事業所へのワーク・ライフ・バランス推進の広報啓発
- ・男女共同参画情報誌の発行やワーク・ライフ・バランスに関するセミナーなどの開催

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
男女共同参画センターにおけるワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会・講座の受講者数	472人 (H26)	7年間で 2,100人
時間外勤務の削減に関する取組を実施している企業の割合	88.8% (H30)	94%

²⁵ 妊娠期から子育て期まで総合的相談支援を提供するワンストップ拠点

²⁶ 全市の保育所等における定員数に対する入所者数

(3) まちの魅力を「みがく」

《基本的方向》

都市の魅力にさらなるみがきをかけるため、食の都づくり、歴史や自然等を生かした観光の振興、花と緑の回遊空間づくり、潤いのある都市景観の形成などに取り組み、鹿児島オリジナルの魅力の向上を図ります。

また、集客力・回遊性の向上や新たな都市拠点の形成などにより、まちなかのにぎわいを創出します。

《主な施策及び重要業績評価指標（KPI）》

(1) 鹿児島オリジナルの魅力向上

① 食の都づくり

- ・ 食品関連事業者の育成支援
- ・ 民間団体等が実施する食に関するイベントの拡充・促進

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
民間主体の新たな食のイベント数	—	7年間で6件

② 歴史、自然等を生かした観光の振興

- ・ 明治維新 150 周年事業の実施
- ・ 大河ドラマ「西郷どん」と連携した取組の推進
- ・ 維新ふるさと館の展示更新・魅力向上
- ・ 鶴丸城御楼門の観光資源としての活用
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック等の合宿誘致
- ・ 鹿児島マラソンなどスポーツ・ツーリズムの推進
- ・ プロスポーツチームの育成支援と競技場などの施設整備
- ・ グリーン・ツーリズムの推進
- ・ 平川動物公園の環境整備
- ・ かがしま水族館の展示更新・魅力向上
- ・ ~~第75回国民体育大会・第20回全国障害者スポーツ大会の開催~~
- ・ 特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会の開催準備
- ・ ユニバーサルツーリズムの推進
- ・ eSports の推進
- ・ 桜島港フェリー施設の整備による観光客受入体制の充実

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
入込観光客数	950 万人（H26）	1,050 万人

③ 花と緑の回遊空間づくり

- ・鹿児島駅周辺や市立病院跡地への「都市の杜」の整備
- ・城山公園自然の森の再生、武岡公園等の整備
- ・南国・鹿児島を感じさせる都市空間の創出

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
都市公園の市民一人当たり面積	7.62 m ² (H27)	7.94 m ²

④ 潤いのある都市景観の形成

- ・景観形成重点地区の指定に向けた地域住民等との協働による取組の推進
- ・景観まちづくり活動団体の活動等への支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
景観形成に関する意見交換会等の延べ参加者数	—	2年間で200人

⑤ “鹿児島ファン²⁷”の拡大

- ・シティプロモーション戦略ビジョンの推進

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
「友人・知人に鹿児島市を勧めたい」と思う市民の割合	55.5% (H30)	60.5%

(2) まちなかのにぎわい創出

① 集客力・回遊性の向上

- ・鹿児島港本港区への路面電車観光路線新設の検討
- ・天文館ミリオネーションなどイベントの充実
- ・コミュニティサイクル「かごりん」の利便性等の向上

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
中心市街地の歩行者通行量	16万人 (H26)	17.1万人
カゴシマシティビューの乗客数	18.7万人 (H28)	20.6万人

② 新たな都市拠点の形成

- ・鹿児島駅周辺地区における交通結節機能の強化や魅力ある都市拠点の形成
- ・鹿児島港本港区における集客力のある施設の整備促進
- ・中央町19・20番街区や千日町1・4番街区における市街地再開発の推進

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
JR鹿児島駅の乗降客数	121.4万人 (H24)	122.5万人以上
「かんまちあ ²⁸ 」で開催されるイベント数	—	毎年度120件

²⁷ 「訪れたい」「買いたい」「支えたい」「住みたい」など、何らかの形で鹿児島市に関わっていきたいという想いを寄せてくれる人

²⁸ 鹿児島市上町ふれあい広場と上町の杜公園からなる施設の愛称

4. 適応戦略

(1) ひと・まちを多彩に「つなぐ」

《基本的方向》

都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成や、ストックマネジメント²⁹の強化などにより、人口減少等を見据えた持続可能なまちづくりを進めるとともに、地域コミュニティの形成、協働によるまちづくりに取り組み、市民一人ひとりが力を発揮し、互いに支え合う温もりのある地域社会を形成します。

また、移住希望者の多様なニーズに対応した支援に取り組み、本市への移住を促進するほか、国際交流の推進や、国内の都市との多様な交流・連携を進めます。

《主な施策及び重要業績評価指標（KPI）》

(1) 人口減少等を見据えた持続可能なまちづくり

① 都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成

- ・ 立地適正化計画の策定・推進
- ・ 公共交通ビジョンの見直し・推進
- ・ 公共交通不便地対策の拡充・維持

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
「日常生活における生活利便施設が整備されている」と感じる市民の割合	68.7%（H28）	73.0%
公共交通不便地対策の実施地域数	12 地域（H26）	16 地域

② スtockマネジメントの強化

- ・ 公共施設等の計画的な更新・長寿命化
- ・ 空き家等の対策の強化
- ・ 良質な住宅ストックの形成の促進
- ・ 団地再生の推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値（R3）
公共施設配置適正化計画に基づく事業完了施設数	—	14 施設
危険空き家の解体への助成件数	20 件（H26）	7 年間で 144 件

²⁹ 既存の施設（ストック）を有効に活用し、長寿命化等を図る体系的な手法のこと。

(2) 互いに支え合う温もりのある地域社会の形成

① 地域コミュニティの形成

- ・市内全域における地域コミュニティ協議会の設立・活動支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
地域コミュニティ協議会数	3 団体 (H26)	79 団体
地域コミュニティプランに基づき活動する協議会数	50 団体 (H30)	79 団体

② 協働によるまちづくり

- ・NPO等の育成・支援、連携強化など市民活動の促進

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
市内のNPO法人数	396 団体 (H26)	430 団体
NPO等が行う活動への助成件数	12 件 (H30)	2 年間で 24 件

(3) 移住の促進

- ・ワンストップ型PRツールの制作・情報発信
- ・移住相談体制の充実及び関係機関との連携強化
- ・移住支援制度の整備・拡充

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
移住セミナー等における延べ面談件数	97 件 (H30)	毎年度 130 件
本市の関連施策を通じた移住者数	17 人 (H28)	毎年度 50 人

(4) 都市間の交流・連携

① 国際交流の推進

- ・姉妹友好都市等との交流の推進
- ・市民レベルの交流の促進
- ・県と連携した国際交流センターの整備
- ・ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略の推進

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
国際交流事業への参加者数	11,523 人 (H26)	13,200 人

② 国内の都市との多様な交流・連携

- ・四都市連携（本市及び熊本市、福岡市、北九州市）の強化
- ・松本市や札幌市、渋谷区等との交流の充実

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R3)
都市間連携に係る実施事業数	19 件 (H26)	25 件